

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年2月5日(2009.2.5)

【公開番号】特開2007-166541(P2007-166541A)

【公開日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2007-024

【出願番号】特願2005-363864(P2005-363864)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

H 04 N 1/40 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

H 04 N 1/40 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月16日(2008.12.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

文書画像の領域ごとに前記文書画像から変換された複数種類の情報と、前記領域ごとに設定された使用権限情報を登録したメモリを備える画像処理装置による、画像処理方法であって、

第一の取得手段が、文書画像の情報の出力を指示するユーザの権限情報を取得する第一の取得ステップと、

第二の取得手段が、前記文書画像の情報の出力先装置に関する情報を取得する第二の取得ステップと、

第三の取得手段が、前記第一の取得ステップで取得したユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記領域ごとの使用権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得する第三の取得ステップと、

統合手段が、前記第三の取得ステップで前記領域ごとに取得された前記文書画像の情報を統合する統合ステップと、

出力手段が、前記統合ステップで統合された文書画像の情報を前記出力先装置に出力する出力ステップとを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】

さらに、分割手段が、登録対象の文書画像を属性ごとの領域に分割する分割ステップと、

変換手段が、前記分割ステップで分割された各領域の画像を、領域ごとに、複数種類の情報を変換する変換ステップと、

設定手段が、前記分割された領域ごとに使用権限情報を設定する設定ステップと、

登録手段が、前記変換ステップで領域ごとに変換された前記複数種類の情報と、前記設定ステップで設定された前記領域ごとの使用権限情報を前記メモリに登録する登録ステップとを有することを特徴とする請求項1に記載された画像処理方法。

【請求項3】

前記登録ステップでは、前記変換ステップで前記領域ごとに変換された前記複数種類の

情報と、前記領域ごとの使用権限情報を関連付けて、ツリー構造で記述した構造化文書情報を生成し、前記複数種類の情報と前記領域ごとの使用権限情報を、当該生成された構造化文書情報として前記メモリに登録することを特徴とする請求項2に記載された画像処理方法。

【請求項4】

前記領域ごとに設定される使用権限情報は、前記ユーザの権限情報に応じて前記領域ごとに利用可能な出力形態を示す第一の権限情報と、前記ユーザの権限情報に応じて前記複数種類の情報それぞれの使用の可否を示す第二の権限情報とを含み、

前記第三の取得ステップでは、前記ユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、並びに、前記第一および第二の権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得することを特徴とする請求項1から請求項3の何れか一項に記載された画像処理方法。

【請求項5】

前記第三の取得ステップでは、前記文書画像の領域ごとに、

前記第二の取得ステップで取得した前記出力先装置に関する情報に基づき、前記出力すべき前記文書画像の情報のデータ形式を決定し、

前記ユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記使用権限情報に基づいて、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、前記ユーザの権限情報に合う前記文書画像の情報を抽出し、

当該抽出した文書画像の情報を、前記決定したデータ形式の前記出力すべき文書画像の情報を選択することにより、前記出力すべき文書画像の情報を取得することを特徴とする請求項1から請求項4の何れか一項に記載された画像処理方法。

【請求項6】

前記変換された複数種類の情報には、元のラスタ画像情報、前記元のラスタ画像情報に所定の加工処理を施した情報、および、内容が類似する画像情報が含まれることを特徴とする請求項1から請求項5の何れか一項に記載された画像処理方法。

【請求項7】

前記変換された複数種類の情報には、ラスタ画像情報、ベクタ画像情報、および、文字認識結果のテキストのうちの少なくとも二種類が含まれることを特徴とする請求項1から請求項5の何れか一項に記載された画像処理方法。

【請求項8】

前記使用権限情報には、前記出力すべき文書画像の情報を前記複数種類の情報にない場合に、前記ユーザの権限情報に応じて、前記メモリに登録された複数種類の情報の変換を許可するか否かを示す情報が含まれることを特徴とする請求項1に記載された画像処理方法。

【請求項9】

前記使用権限情報には、前記出力すべき文書画像の情報を前記複数種類の情報にない場合に、前記ユーザの権限情報に応じて、前記メモリに登録された複数種類の情報に基づく検索を許可するか否かを示す情報が含まれることを特徴とする請求項1に記載された画像処理方法。

【請求項10】

文書画像の領域ごとに前記文書画像から変換された複数種類の情報と、前記領域ごとに設定された使用権限情報を登録したメモリを備える画像処理装置であって、

文書画像の情報を出力するユーザの権限情報を取得する第一の取得手段と、

前記文書画像の情報を出力する出力先装置に関する情報を取得する第二の取得手段と、

前記第一の取得手段が取得したユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記領域ごとの使用権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得する第三の取得手段と、

前記第三の取得手段が前記領域ごとに取得した前記文書画像の情報を統合する統合手段と、

前記統合手段が統合した文書画像の情報を前記出力先装置に出力する出力手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 1 1】

文書画像の領域ごとに前記文書画像から変換された複数種類の情報と、前記領域ごとに設定された使用権限情報とを登録したメモリに接続されたコンピュータを、

文書画像の情報の出力を指示するユーザの権限情報を取得する第一の取得手段、

前記文書画像の情報の出力先装置に関する情報を取得する第二の取得手段、

前記第一の取得手段が取得したユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記領域ごとの使用権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得する第三の取得手段、

前記第三の取得手段が前記領域ごとに取得した前記文書画像の情報を統合する統合手段、

前記統合手段が統合した文書画像の情報を前記出力先装置に出力する出力手段として機能させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 1 2】

請求項11に記載されたコンピュータプログラムを記憶した、コンピュータが読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

本発明にかかる画像処理方法は、文書画像の領域ごとに前記文書画像から変換された複数種類の情報と、前記領域ごとに設定された使用権限情報とを登録したメモリを備える画像処理装置による、画像処理方法であって、第一の取得手段が、文書画像の情報の出力を指示するユーザの権限情報を取得する第一の取得ステップと、第二の取得手段が、前記文書画像の情報の出力先装置に関する情報を取得する第二の取得ステップと、第三の取得手段が、前記第一の取得ステップで取得したユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記領域ごとの使用権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得する第三の取得ステップと、統合手段が、前記第三の取得ステップで前記領域ごとに取得された前記文書画像の情報を統合する統合ステップと、出力手段が、前記統合ステップで統合された文書画像の情報を前記出力先装置に出力する出力ステップとを有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

本発明にかかる画像処理装置は、文書画像の領域ごとに前記文書画像から変換された複数種類の情報と、前記領域ごとに設定された使用権限情報とを登録したメモリを備える画像処理装置であって、文書画像の情報の出力を指示するユーザの権限情報を取得する第一の取得手段と、前記文書画像の情報の出力先装置に関する情報を取得する第二の取得手段と、前記第一の取得手段が取得したユーザの権限情報、前記出力先装置に関する情報、および、前記領域ごとの使用権限情報に基づき、前記文書画像の領域ごとに、前記複数種類の情報から、出力すべき前記文書画像の情報を取得する第三の取得手段と、前記第三の取得手段が前記領域ごとに取得した前記文書画像の情報を統合する統合手段と、前記統合手段が統合した文書画像の情報を前記出力先装置に出力する出力手段とを有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】